



冬眠準備中?のカエル

ポインセチアはトウダイグサ科の常緑性低木で、原産国はメキシコおよび中央アメリカ。日本には明治時代の中頃に渡ってきました。和名はショウジョウボク(猩々木)です。和名にある『猩々』とは、能の演目にも登場し、中国の古典書物に記された架空の動物です。大酒飲みで赤い顔が特徴の伝説の動物と似ていることから付けられたようです。花のまわりの大きな苞葉が花びらのように赤いことから連想のようですが、本当の花は小さく目立たない姿です。



(※)日本には、どれだけ注いでも尽きない徳利を持ち、幸運をもたらす『福の神』とする伝説もあります



リンドウ



イロハモミジ



スギの朽木



ツタの仲間

今、ふれあいの村では・・・
 薄い青色でふわふわと舞うユキムシを最近よく見かけます。北国では雪の季節の到来を知らせる妖精と呼ばれますが、実はトドノネオオワタムシというアブラムシの仲間だそうです。村の周辺でも雪が降るのでしょうか？
 ◆駐車場の周りでは、イロハモミジやリンドウの紅葉が見られます◆村の隅の方で、朽ちた杉を見つけました。地面から三十センチほど残った上部に新しい世界が広がり始めています。コケや何かの植物の芽吹きもあります。ここは、これからどのように変化していくのでしょうか。

☆来月のファミリーコミュニケーションデー：1月7日(日)

10:00 ~ 12:00 《自然観察会》春の七草さがし、日だまりの春植物
 冬も楽しい自然観察・葉痕ビンゴゲーム(参加費無料)

13:00 ~ 15:00 《777教室》「森のステンドグラスを作る」(材料費等:150円)

※ファミリーコミュニケーション運動の一環として、毎月、第一日曜日に開催中です。

※申込み・問合せは電話などで、お気軽にどうぞ。

神奈川県立足柄ふれあいの村(南足柄市広町1507)

指定管理者：足柄グリーンサービス・関東学院グループ

所管課：神奈川県教育委員会教育局支援部

子ども教育支援課

電話：0465-72-2010 FAX:0465-72-2013

URL: <http://www.ashigara-fureai.com/>



ふれあい広場でくらししている金太郎と仲間たち。
 きょうは、くますけが、こえでなっているよ。
 「むこうでとりがおおきなみんなであいにいこう」というので、さがしにいきました。ちかくまでいくとちやいろのはねのとりがいました。



「だれ？」とみんながおもいはじめたそのときです。さつきとはちがうきれいなこえで、どくしようがはじまりました。それからもたくさんしゅるいのなきごえでうたいつづけました。このとり、ガビチヨウはほかのどりのなきまねのめいじんでした。ねえ、あなたのほんとうのこえは？

※繁殖期や縄張り宣言などの時期に聞こえるきれいな歌声は、一般には春頃のものですが、ガビチヨウの声は年中聞かれます。

★フィールドワーク★

自然の生活とは？

野外を探検・調査・観察することをフィールドワークといいます。

今年は村内や村の周辺で、例年よりもたくさんのヤクシソウの黄色い花を見かけました。長い間、この花を『薬師草』と思い込んでいましたが、本当の語源は分かっていないそうです。花が終わったあとは下向きになるのが、この花の特徴です。周辺で見られる花も、下向きの方が多くなって来ました。そろそろ今年の花もおしまいです。このような時期は『花じまい』と呼ばれています。



サネカズラ (ビナンカズラ)



カラスウリ



タンキリマメ



ノササゲ



ヤクシソウ



オニドコロ



ニシキギ



テイカカズラ



フユイチゴ